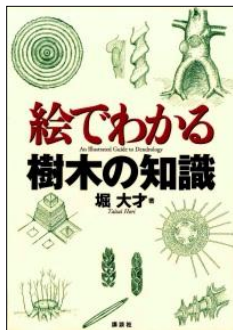


# アーカイブス 通信

No.5

## 新着図書

新しく購入した図書の中からおすすめをご紹介します。



### 絵でわかる樹木の知識

堀大才/講談社 2012年6月発行

みどりの知識を増やそう!

樹木は土地の環境に適応しながら成長します。成長状態はその土地の環境条件に大きく左右され、その適応状況がそのまま樹形となって外観に表れます。

本書は樹木の生理、形態、生態などに関する基本的な内容の解説はもちろんのこと、筆者自らが描いたイラストとともに樹形の読み解き方を中心に解説しています。



### 水族館をつくる

安部義孝/成山堂書店 2011年4月発行

地球の表面の70%を占める海洋と、湖沼河川の水辺の自然をテーマにして、楽しみながら学ぶことのできる水族館が今注目されています。

時代とともに変化する水族館の技術と展示、教育普及活動を振り返りながら、水族館の楽しみ方、利用の仕方についての情報をわかりやすく提供している一冊です。



### 鳥の足型・足跡ハンドブック

小宮輝之・杉田平三/文一総合出版 2012年6月発行

鳥類の足型は、種によって異なり、生態を映し出しています。

これまで哺乳類等の足型を取り上げた図鑑は目にすることがありましたが、鳥類はあまり扱われていません。

日本で見られる318種の足型・足跡を原寸大で掲載しており、「野外で見つけた足跡の正体を知りたい。」という気持ちに応える自然観察の現場でも役立つ図鑑です。



### 建物博物館

広岡祐/ワールドフォトプレス 2003年8月発行

明治の赤煉瓦、大正・昭和の重厚な建物、日本の風景とともにあった民家や商家。これらの建物は日本人が学び、つくりあげました。戦災や取り壊しをまぬがれ現在に残る建物の存在感は見るものに感慨を与えます。

本書では博物館や資料館として活用されている洋風建築を中心に、歴史に彩られたさまざまな名建築の数々を紹介しています。

## 所蔵資料展示

所蔵している貴重な資料の一部を特別公開しています。

### 市民の娯楽と日比谷公園 平成25年 4月27日(土) ~ 8月1日(木)

日比谷公園は日本初の洋風公園として明治36年6月に仮開園してから平成25年6月で110周年を迎えました。開園した当時から東京の名所として数多く紹介され、東京有数のレジャースポットとなりました。

開園当時の日比谷公園は、昼夜問わず来園者が訪れ、東京名所図鑑に描かれた他、その様子が新聞記事になる程、賑わっていました。

日比谷公園は様々な形で市民に娯楽を提供していました。児童遊園にはたくさん子どもたちが集まり、音楽堂では軍楽隊による洋楽演奏など大変な人気を博しました。

また、日本初のモーターショー「全日本自動車ショー」や現在も行われている菊花大会など数多くのイベントが開催されました。

これら日比谷公園の市民の娯楽について書かれた書籍、当時の写真、錦絵等、通常直接見ることができない資料を特別公開しています。



東京名所図鑑  
日比谷公園の夜景  
明治39年



児童遊園  
昭和初期(推定)

## 『日比谷公園平面図』昭和26年(1951)

平成25年6月に開園110周年を迎えた日比谷公園。紆余曲折を経てきた日比谷公園の資料を紹介いたします。

一見すると何の変哲もない平面図かもしれませんが、日比谷公園のシンボルといえる鶴の噴水がある雲形池が描かれていません。(図面中央より少し左上)

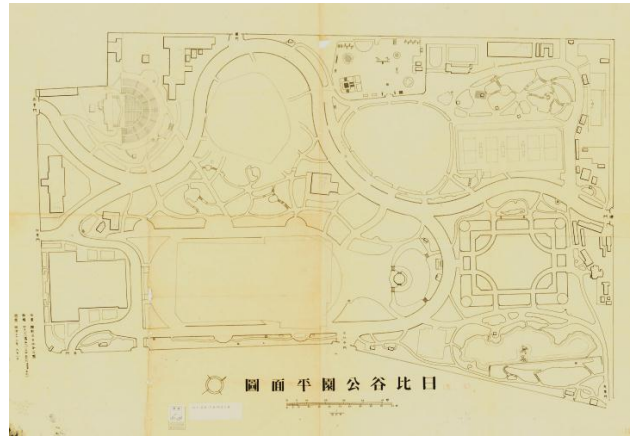
なぜ雲形池がないのか、ご存知でしょうか。

昭和20年から昭和26年まで日比谷公園は進駐軍(GHQ)により、一部が接収されていました。接収された雲形池は、鶴の噴水が外され池は埋められ、ダンスホールになっていました。

そのため当時は雲形池がなく、図面に描かれていないのです。

開園から現在まで、様々な時代を歩んだ日比谷公園の歴史の1ページをこの図面が示しています。

参考文献:進士五十八『日比谷公園 100年の矜持に学ぶ』(鹿島出版会/2011年)



## レファレンス事例

こんなご相談にも乗っています。お気軽におたずね下さい。

### Q.自然観察会でサクラのわかりやすい話をしたいが適した内容の本はないか。

A.サクラに関する書籍は数多く発行されています。その中でも紹介する図書は、短い章立てで、談話として使えるような内容も多いため、適していると思われます。

紹介図書:『さくら百科』(丸善/2010年)  
『江戸の花見』(築地書館/1992年)



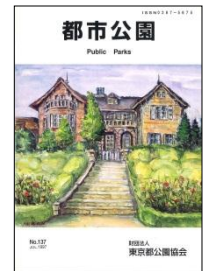
### Q.上野公園に竹の台会館という建物があつたが、いつ建てられ、いつ取り壊しになつたか教えてほしい。

A.戦災により居所を失った人々の仮移転先として、昭和31年に建設されました。

移転期限の1年が過ぎても、そのまま使用され公園不適正財産となっていました。

その後、上野駅周辺の整備にあたり、昭和62年6月に取り壊されました。

紹介図書:『都市公園137号』(財団法人 東京都公園協会/1997年)

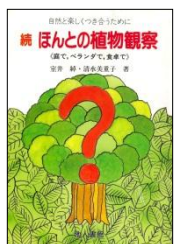
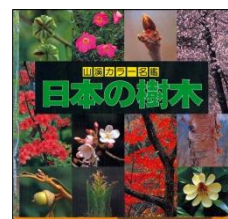


### Q.ヤマコウバシとは、どんな木か。またどこで見られるか。

A.クスノキ科の小高木。冬の枯葉が残る特徴があります。丘陵地などで見られる樹木で造園樹木としては使われないようです。

紹介図書:『山溪カラー名鑑 日本の樹木』(山と溪谷社/1985年)

『続 ほんとの植物観察』(地人書館/1995年)



- 開館時間 : 9:00~17:00
- 休館日 : 日曜・祝日・年末年始(12月29日~1月3日)
- 複写 : 有料
- 資料検索 : インターネットからも検索可能

<http://www.tokyo-park.or.jp/college/index.html>

グリーンアーカイブス 検索

- データ貸出: 図面・写真・絵はがき等の資料の画像データ貸出についての申請方法は図書館職員までお問合せください

〒100-0012 千代田区日比谷公園1-5 緑と水の市民カレッジ2階  
Tel.03-5532-1306

- ・東京外丸ノ内線、千代田線、日比谷線「霞ヶ関」駅下車 徒歩3分
- ・都営地下鉄三田線「内幸町」駅下車 徒歩5分
- ・JR山手線「有楽町」駅下車 徒歩15分